

## ベンチャーチャレンジ職員育成事業概要

趣 旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 現場主義の視点、前例にとられない視点、あらゆる主体と連携する視点を基本に、職員が府政に関する課題について、自主的に調査・研究を行い、新たな政策等の提案を行うことにより、府民ニーズに即した政策提案能力を持つ人材を育成するために実施</li> </ul>
研究テーマ	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 予め設定された府政の重点課題の中から選択 ※その他の政策提案も可 (令和3年度重点課題テーマは今後設定)</li> <li>(参考) 令和元年度重点課題テーマ <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少社会での地域コミュニティの再生が大切にされる地域づくり</li> <li>・ゼロエミッション地域の実現</li> <li>・文化が活力を生み出す地域づくり</li> <li>・サンガスタジアム by KYOCERA を核としたスポーツ・地域振興施策</li> <li>・子育てに希望がもてる地域づくり</li> <li>・児童虐待のない地域づくり</li> <li>・高齢者が安心して暮らせる地域づくり</li> <li>・多様な人々が働きやすい環境づくり</li> </ul> </li> </ul>
研究の枠組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 府内各地域の実態把握 (施策の浸透状況、関係機関の取組状況、連携体制の状況等)</li> <li>② 現状分析・課題把握</li> <li>③ 国内・国外の先進事例の現地調査</li> <li>④ 課題解決のための新しい施策(予算含む)の提案</li> </ul>
応募要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 現地調査を実施すること</li> <li>➤ 研究グループに企業や大学、市町村等他団体のメンバーを入れること</li> <li>➤ 事業化を目指すこと</li> <li>※重点課題以外の政策提案の場合、 <ul style="list-style-type: none"> <li>・代表者の所属業務に直接関係しない研究テーマとすること</li> <li>・単なる業務改善に止まる研究内容は対象外とすること</li> </ul> </li> </ul>
募集方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 公募(グループ応募、個人応募いずれも可)</li> <li>※個人応募の場合は、研修センターでマッチングを支援</li> </ul>
スケジュール (予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 令和2年度からの研究継続グループ 7月 研究終了</li> <li>➤ 令和3年度からの研究開始グループ 6月 募集通知、受付開始 7月 応募期限 8月 申請書を審査の上、対象事業を指定 ※以降、随時受付・指定</li> <li>※中間報告、研究成果報告、二役報告を適宜実施</li> </ul>

研究期間	➤ 事業指定後～12ヶ月間以内 ※重点課題以外の政策提案の場合、個別調整
研究支援	➤ 府実施 ・研究活動費（先進地への出張調査経費（海外調査含む）、会場使用料、講習・講座等の受講費用等）の助成 ・政策研究支援課長、政策研究指導員による指導・助言（面談による内容審査、進行管理）等 ➤ 委託実施 ・政策提案力向上研修 ・共同研究先のマッチング ・研究テーマに応じた専門家の派遣による指導・助言等
重点事業支援	➤ 優秀な研究については、関係部局と研究グループによる事業化に向けた研究活動を引き続き支援（研究活動費を部局に追加助成）
部局支援	➤ 研究テーマの所管部局が後見人として情報提供等バックアップ
服 務	➤ 公務（所属長は業務に支障のない範囲で研究を尊重）